

熱中症対策に一役

福岡・糸島市

全小・中
学校に ミストシャワー設置へ

福岡県糸島市は7月から、熱中症対策として同市立波多江小学校(馬場隆校長)にミストシャワーを試験的に設置している。推進役を果たした市議会公明党の笹栗純夫議員はこのほど、同小学校を訪れ、利用状況を視察した。

今回、設置されたの

は同小学校校舎南側1階の昇降口2カ所。1

時間当たり1・5秒を使用し、霧状の水を散布する。

ミストシャワーは周辺の気温を約2〜3度

下げる冷却効果がある。昼休みに利用した児童たちは「涼しい」「水が出て気持ちいい」などと喜んでいった。

同市学校教育課は、今年度中に市立小・中学校の全25校に設置する予定。笹栗議員は、

今年の3月定例会などで「真夏の熱暑から子どもたちを守り、熱中症被害を出さないように」と述べ、早期設置を訴えていった。



ミストシャワーを使う児童を見守る笹栗議員(右端)